



平成26年10月28日 第6号

校庭の桜やイチョウの葉も日毎に色づいてきました。秋が深まり、寒い季節が少しずつ近づいているのを感じます。子どもたちは元気に学校生活を送っています。この10月には、多くの行事を行いました。各々の行事に一生懸命取り組み、大切なことを学んだように思います。

## みんなで取り組みました！ 記録に挑みました！ 市陸上記録会

1・2・3年生のあたたかい声援を受けて、1日、4・5・6年生全員が、市陸上記録会に参加し、記録に挑みました。結果は、多くの児童が自己記録を更新し、一位1名、二位1名、三位1組をはじめ、8位までの入賞がのべ10個という成績を収めることができました。全力で取り組んだ後の心地よさを実感できたことと思います。

また、練習、大会を通して、「チーム中名田小」としての一体感を感じ、心強く思いました。

## 6年生のみんなでつくりあげました！ 楽しく、素晴らしい修学旅行

15・16日、秋晴れのもと、6年生が、奈良・大阪方面へ修学旅行に出かけました。一番の楽しみはUSJだったと思いますが、しっかり学習活動を行いました。その一つに奈良公園で行った小浜・中名田のPR活動があります。出会った観光客等に、学校で作成した自然、名所・旧跡、食、伝統産業などを紹介したパンフレットを渡しながら、説明する活動です。ここ数年間続けている活動ですが、6年生が作成した手書きの中名田紹介パンフレットは特に大好評でした。

勇気があることだと思いますが、積極的に話しかける姿、なごやかに話している姿を見て、さすがに6年生だと感心しました。話を聞いてくださった方々から、ふるさとを大切に思う心、誠意ある姿勢に対するほめ言葉を聞かせていただきました。また、早々に、励みとなるありがたいお言葉を複数届けていただきました。

この取組は、紹介することを通してふるさとのよさを実感する取組です。また、初めて出会う人に進んで働きかけていく体験活動です。今後も大切にしていきたいと思います。



## 5年生が活躍しました！ 楽しかった 「地域を知り、地域に学ぶポイントラリー」

ポイントラリーは、5年生が初めてリーダーとして活動する行事と位置付けています。今年度も、縦割り班で中名田地区内のポイントを回るウォークラリーを行いました。5年生が中心となりコースの設定等の準備、打合せ、当日の指揮・指導と意欲的に取り組み、活躍してくれました。

今回、ラリーの途中で、村上正一様、片岡雄一様から「中名田の昔」等についてのお話を聞きました。中名田を大切に思われているお心を直に感じながら、地域の昔を知る貴重な学習をさせていただきました。「ふるさと中名田」を愛する心を育む素晴らしい時間となりました。

10kmあまりの距離を歩き、疲れたことと思いますが、大変価値のある一日であったと思います。



### ある教育講演会から

先日、子どもの「自信」と「やる気」を引き出すための秘訣について学びました。とても参考になるお話でした。その講演では、「当たり前のこと」に目を向け、「勇気づけの言葉がけ」を行うことの大切さを強調されていました。勇気づけの言葉のポイントは、次の5点だそうです。

- ①貢献や協力を注目する。  
おかげで助かった。協力してくれてうれしい。
- ②過程や姿勢を重視する。  
努力したんだね。がんばっていたよね。
- ③すでに達成できていることに注目する。  
この部分はとてもよいと思う。この調子。
- ④失敗をも受け入れる。  
失敗しても大丈夫だよ。
- ⑤他と比べるのではなく、個人の成長を重視する。  
この前より進歩しているね。  
講演後、改めて「勇気づけの言葉」を大事にしたいと思いました。（文責 小坂 俊夫）

